

### 3 青少年教育実技指導者研修会

#### —野外活動—〔Ⅱ〕

##### (1) 趣 旨

青少年教育における実技指導の技術の向上をはかるために野外活動に関する基礎的知識、技能や指導方法について研修し、その資質を高め、あわせて指導者層の拡大をはかる。

##### (2) 期日、会場、参加者

- ① 期 日 昭和53年8月10日～13日 3泊4日
- ② 会 場 福島県海浜青年の家
- ③ 参加者 青少年団体指導者、学校、社会教育関係者  
14名

##### (3) 講 師

城西大学教授  
(日本キャンプ協会常任理事) 齋 藤 保 夫  
福島県文化センター総務部長 丹 野 清 栄  
福島県青少年会館長 佐 藤 利三郎  
相馬地方広域消防相馬消防署次長 橘 稔  
福島県海浜青年の家 職 員

##### (4) 研修内容

- ① 講 演 「青少年教育指導者の使命」
- ② 講 義 「野外活動の指導理論」  
「青少年団体指導法」  
「キャンピングの企画と運営」
- ③ 実 技 「キャンピング」  
「臨海実習（海水浴の指導法と救助法）」  
「つどいの企画と演出」  
「海浜クラフト」  
「キャンプファイヤーの企画と演出」

### 4 勤労青年のつどい

##### (1) 趣 旨

県内に働く青年が共同宿泊生活をとおして交歓をはかり、友情の輪をひろげ社会人としての自覚とグループ活動参加の意欲を高める。

##### (2) 期日、会場、参加者

- ① 期 日 昭和53年10月27日～29日 2泊3日
- ② 会 場 福島県海浜青年の家
- ③ 参加者 県内の勤労青年 21名

##### (3) 講 師

宮城教育大学教授 江 馬 成 也  
相馬市史編さん委員（元相馬高校長） 持 館 泰  
福島県教育庁社会教育課社会教育主事 七 島 征  
福島県海浜青年の家 職 員

##### (4) 発 表 者

双葉郡楡葉町「楡子里葉会」代表 塩 井 淑 樹  
福島市「松笠会」 代表 渡 辺 敏 彦

##### (5) 研修内容

- ① 講 演 「集団と個人」
- ② 講 話 「地球をつくった人びと」
- ③ 講 義 「オリエンテーリングの理論」
- ④ 発表・討議 「地域・職場におけるグループ活動について」
- ⑤ 実 技 「交歓のつどい」  
「キャンドルサービス」  
「オリエンテーリング」

### 5 集団宿泊指導担当者研修会

##### (1) 趣 旨

学校教育と社会教育の連携を具体的に推進し、青少年の全人的育成に資するため、青年の家での集団宿泊指導の効果的な運営、内容、方法について研修する。

##### (2) 期日、会場、参加者

- ① 期 日 昭和54年1月17日～18日 1泊2日
- ② 会 場 福島県海浜青年の家
- ③ 参加者 ○昭和54年4月1日から同年7月31日までの間に当青年の家で研修予定の小・中・高等学校の引率指導者  
○上記①の団体以外で今後当青年の家を利用したいと希望する小・中・高等学校及び社会教育団体の引率指導者 69名

##### (3) 講師、助言者

東北福祉大学教授 佐 藤 信 一  
福島県海浜青年の家 職 員

##### (4) 事例発表者

郡山市立安子島小学校教諭 伊 藤 隆 夫  
双葉郡富岡町立富岡第二中学校教諭 近 藤 洋  
福島県立好間高等学校教諭 白 石 長 洋

##### (5) 研修内容

- ① 講 義 「在学青少年と集団宿泊研修」  
「青年の家における研修について」  
○教育課程上の手続き  
○利用申請の手続き  
○研修プログラム例
- ② 事例発表、研究協議  
「青年の家における集団宿泊指導について」
- ③ 理論、実技  
「つどいの企画と演出」